

令和4年(2022年) 8月18日(木) 13944号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は3万円引き上げの56万2,000円 8月の月内建値平均は54万0,900円

三井金属鉱業は17日、電気亜鉛建値を3万円引き上げの56万2,000円にすると発表、同日より実施した。8月の月内建値平均は54万900円。

17日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,877.00ドル。17日の東京市場の米ドルTTSレートは135.31円。この値で換算した採算価格は、52万4,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万7,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18)
 586(28) 平均524.0

4月…571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20)
 625(25) 平均612.6
 5月…571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26)
 平均535.5
 6月…562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)
 平均543.6
 7月…484(1) 466(6) 484(11) 469(14) 472(20)
 平均474.3
 8月…508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 平均540.9

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

CN・電動化

自動車部品サプライヤーの支援開始 経済産業省

経済産業省はこのほど、自動車の電動化に伴い、従来部品の需要減などで影響を受ける中堅・中小自動車部品サプライヤーの業態転換・事業再構築を全国で支援すると発表した。自動車ライフサイクルでのカーボンニュートラル化では、2035年までの乗用車新車販売で電動車(HV・PHEV・FCV・EV)100%を旨とする目標達成に向け、地域自動車産業を支える部品サプライヤーを含めた取り組みが課題とされている。

今回の「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業」では、自動車の電動化の進展に伴い需要が減少する自動車部品(エンジン、トランスミッションなど)を製造する中堅・中小サプライヤーが、電動車部品の製造に挑戦するといった「攻めの業態転換・事業再構築」の取り組みに対する伴走型支援を実施する。

転換にあたってサプライヤーが抱える課題の相談を受け付けるほか、セミナーや実地研修などを通じた基礎知識などのレクチャー、高度な課題を解決する最適な専門家の派遣(最大5日間無料)といった伴走型ハン

ズオン支援を実施する。中小企業等事業再構築補助金「グリーン成長枠」などを通しては、事業転換の実現に必要な設備投資・研究開発・人材育成などの支援も実施している。

担当は製造産業局自動車課03-3501-1690。支援体制は次の通り。

岩手県(公財)いわて産業振興センター019-631-3825/栃木県(公財)栃木産業振興センター028-670-2601/群馬県(公財)群馬県産業支援機構027-265-5015/埼玉県(公財)埼玉県産業振興公社048-711-6870/静岡県(公財)浜松地域イノベーション推進機構053-489-8111/岐阜県、愛知県、三重県(一社)中部産業連盟052-938-3737/京都府、滋賀県(公財)京都高度技術研究所075-315-3708/岡山県(公財)岡山県産業振興財団086-286-9651/広島県(公財)ひろしま産業振興機構082-240-7713/(沖縄を除く)九州地方(公財)福岡県中小企業振興センター092-402-5001/上記以外の地域(独)中小企業基盤整備機構

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



7月のアルミ概況および8月の見通し (2)

予想レンジ

LME 現物後場買い	2200～2500ドル	●
スクラップ	0～5円 (前月最終価格より)	●
為替	135円～139円	円高

(1か月間TTM)

■国内概況まとめ

【自動車】

【自動車生産】

生産動態統計によると6月の自動車生産台数は前年比-9.8%の62万6,372台。輸出は前年同月比-15.8%の28万5,761台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると7月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-13.4%の21万4,134台。

内訳は、乗用車が-12.3%、貨物が-20.1%、バスは-37.2%。

【住宅着工戸数】

6月の新設住宅着工は、貸家及び分譲住宅は増加したが、持家が減少したため、全体で前年同月比2.2%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.1%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は74,596戸。前年同月比2.2%減、2か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は6,027千㎡。前年同月比4.2%減、2か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では845千戸。前月比2.1%増、3か月ぶりの増加。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-5.1%の15万9,531tで3か月連続マイナス。

板類は9万9,383tの-4.8%で2か月連続マイナス。

押出類は6万148tの-5.7%で6か月連続マイナス。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-18.7%の5万8,788tで10か月連続マイナス。

出荷は-17.3%の6万414tで10か月連続マイナス。

いまだ回復の道筋の見えない自動車生産につれてアルミ合金需要も足踏みが続いている。

【輸出】

新地金は-22.5%の93t。2次合金-23.7%の1,681t。

スクラップ+37.2%の3万9,388t。アルミ缶-43.1%5,122t。

【輸入】

新地金-15.1%13万712t。2次合金+4.6%の9万2,040t。

スクラップ+98%の685t。合金スクラップ+65%の7,480t。

【見通し】

【自動車】

6月の自動車生産が-9.8%。7月国内販売台数が前年比-15.8%。7か月連続生産、販売共に大幅減少。前月に続き上海のロックダウンによる半導体以外にも中国からの部品供給の遅れとのことさらに米の台湾訪問による米中関係悪化による更なる遅れを危惧。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は前月に続き欧米の金融引き締め策からLME価格が2,400-2,500ドルと下落したが自動車生産減から売りにくく、さりとて入荷も少なそう。需要面に関しては上海のロックダウン解除後もサプライチェーンが不安定である事から自動車生産住宅着工も振るわず、需給は緩んだままではないか?

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①米欧の金融政策
②米中関係の悪化。

①に関しては、引き締め一辺倒であったFRBがここ最近の経済指標からやや中立にシフトしてとの見解もあるが次回はまだ0.75%を維持するのではないかと。

②に関しては、ペロシ米下院議長、米大統領の継承順位2位の下院議長による台湾訪問は25年ぶりに訪問。米国の長年の政策である「一つの中国政策」を損なうものではないと表明。「この訪問が危機や紛争に拍車をかける理由にはならない」とし、米国が中国の脅威や好戦的なレトリックに脅かされることはないと言った。ただ、中国は訪問事態に反発、台湾向け砂輸出停止などを行っている。これ以上の悪化はないのでないか。

これらを踏まえた3月のアルミ価格は2,200-2,500ドル(セツル)との予想。

ドル円値は135円~139円(TTM)台を予測。

スクラップ購買価格に関しては、据置から-5円程度と予想している。(おわり)

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHSITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

2022年度第1四半期決算

純利益 前年比37%アップ

上半期純利益は21%増に上方修正

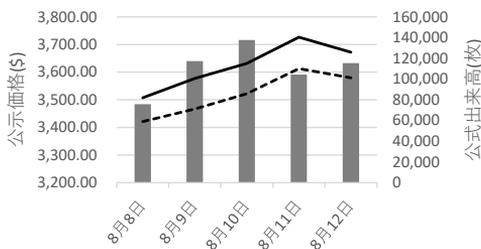
古河機械

古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)はこのほど、2022年度第1四半期連結決算を発表した。

売上高は526億11百万円、対前年同期比69億98百万円増。営業利益は21億92百万円、同5百万円増、経常利益は34億59百万円、同7億94百万円増となり、純利益は23億51百万円、同37.2%増の8億76百万円増とした。業績予想では、4~9月期の純利益は同21.2%増の28億円とし、従来予想の20億円、同13.5%減から上方修正した。

LME公式値週間推移 8月8日~8月12日(現地)

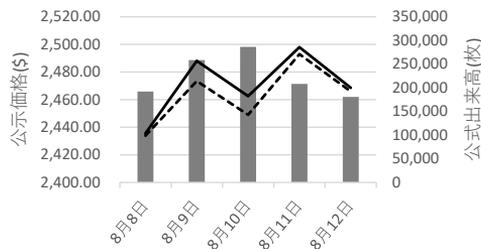
LME亜鉛SHG



	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
出来高	75,700	117,276	137,745	104,416	115,336
直物	3,507.00	3,577.00	3,632.00	3,727.00	3,672.00
先物	3,421.00	3,467.00	3,522.00	3,613.00	3,580.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

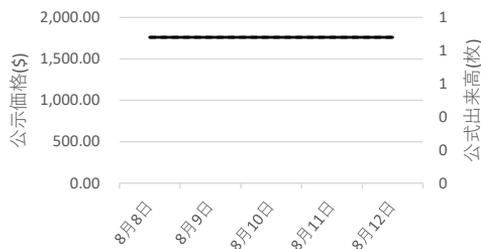
LMEアルミHG



	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
出来高	192,003	258,504	286,443	208,122	180,838
直物	2,435.50	2,488.00	2,462.50	2,498.00	2,468.50
先物	2,434.00	2,473.50	2,449.00	2,493.00	2,466.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LMEアルミ合金



	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
出来高	0	0	0	0	0
直物	1,760.00	1,760.00	1,760.00	1,760.00	1,760.00
先物	1,760.00	1,760.00	1,760.00	1,760.00	1,760.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

ユニック部門は減収減益となったが、ロックドリル部門は増収増益となり、産業機械部門を加えた機械事業全体では増収増益。素材事業は、電子部門と化成品部門は増収増益だったが、金属部門は増収減益となり、全体では増収減益。営業外収益に為替差益10億47百万円などを計上し、特別損失に古河大阪ビル解体工事費用47百万円などを計上した。

産業機械部門は、ポンププラントは増収となったが、ポンプ製品、マテリアル機械は減収。橋梁、大型プロジェクトは、中央自動車道新小仏トンネル工事向け密閉式吊下げ型コンベヤなどを計上したが、減収となった。

ロックドリル部門は、国内でトンネルドリルジャンボの出荷減により減収となったが、油圧ブレーカ、補用部品が堅調で増益。海外は、主として北米での油圧ブレーカ、補用部品の出荷増、円安による増収などにより増収増益となった。

ユニック部門は、国内で、電子部品や海外部品の調達難に伴うトラックの生産遅延や減産によるクレーン架装の遅れなどから減収。海外では、欧米、東南アジア、オセアニアでユニッククレーンの出荷が増加し、増収増益となった。

金属部門では、電気銅の販売数量は減少したが、円安振れにより増収。電子部門は、高純度金属ヒ素が化合物半導体用需要などで安定しており、窒化アルミニウムは熱対策部品向けや半導体製造装置用部品向けなどの需要が増加し、増収となった。コイルは、半導体不足などの影響による自動車の減産の影響を受け減収となった。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp

QRコード

大阪市大正区

木村金属株式会社

06-6552-7840

故銅市況

17日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,865.50ドルより126.50ドル高の7,992.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,972.00ドルより3.00ドル高の7,975.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,870.50ドルより134.50ドル高の8,005.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,980.00ドルより1.00ドル安の7,979.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の361.75セントより0.70セント高の362.45セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の6万1,940元より180元安の6万1,760元。

17日の東京為替市場TTSレートは、前日の134.18円より1.13円の円安ドル高、1ドル=135.31円。17日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,992.00ドル。この値と17日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の109万3,000円より2万6,000円高の111万9,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (8月16日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が854~859、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは819~824、並銅は784~794、込銅(高品位=約97%)は774、セパは659~664。コーベルは要り用筋で600、それ以外は585ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋610、それ以外580~590どころの値頃。並青銅鋳物削粉は686~691どころ。

小口市相場(1トン前後)では、ピカ線が834~854、上銅新くずが799~819、普通上銅が774~794、2号銅線が766~786、並銅が764~784、込銅(94-97%)が712、込銅(90-93%)が714、下銅が383~433、セパが624~659、コーベルが540~585、黄銅棒地が535~580、黄銅削粉が530~575、黄銅ラジが495~503、交叉ラジが444~501、黄銅鋳物が451~458、送りが267~286、上青銅鋳物が683~703、並青銅鋳物が663~678、上青銅鋳物削粉が678~698、並青銅鋳物削粉が653~673どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (8月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (8月前半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は111万円に据え置かれた。

為替動向

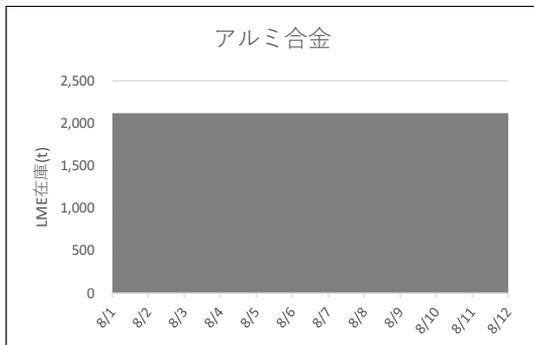
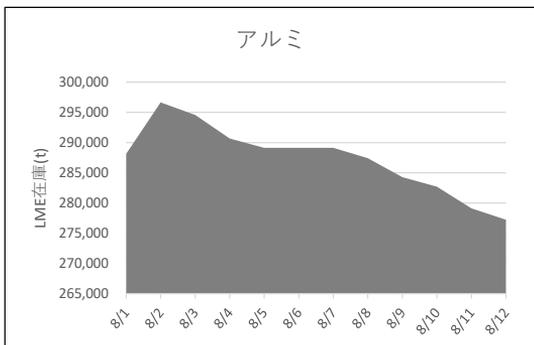
16日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0170ドル~1.0180ドルで推移した。欧州ではエネルギー価格の高騰が続くなか景気の悪化が懸念されユーロ売りドル買いが進んだ。英ポンドは対ドルで上昇。同じく0.0020ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2090ドル~1.2100ドルで推移した。

16日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.95円の円安ドル高、1ドル=134.20円~134.30円で取引を終えた。米国の長期金利前日終値は2.79%、この日は一時2.8%台後半にまで上昇し。17日公表される7月FOMCの議事要旨がタカ派姿勢を示すとの見方が強まりの重荷になった。米国ではインフレがピークアウトしたとの観測もあるがFRBの物価目標達成にはまだまだ程遠い。当面は金融引き締めが続くとして円売りが促された。

17日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.66円の円安ドル高、1ドル=134.31円~135.33円で推移した。この日、FRBは26-27日開催分のFOMC議事要旨を公開、FRBの金融引き締めに向きな姿勢が改めて確認できたとして、債券市場では金利が上昇。円売りドル買いが優勢になった。株式市場も堅調で円売りを促した。

円は対ユーロでも下落。同じく0.85円の円安ユーロ高、1ユーロ=136.63円~136.65円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 8月1日~8月12日(現地)





LME銅相場は反発、約2%高 直物終値は7,975.00ドル
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場はほぼ全面高 欧州エネルギー不安で需給逼迫の亜鉛急騰



17日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月16日入電の7,865.50ドルより126.50ドル高の7,992.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.61%高。この週0.91%の下落。8月に入って2.45%の上伸。3か月物の前場売値は、8月16日入電の7,870.50ドルより134.50ドル高の8,005.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.71%高。この週0.83%の下落。8月に入って2.73%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月15日の13万0,550トンより1,075トン減の12万9,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月16日入電の362.90セントより0.75セント高の363.65セント。3営業日ぶりの反発で0.21%高。この週1.07%の下落。8月に入って1.46%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月16日入電の361.75セントより0.70セント高の362.45セント。3営業日ぶりの反発で0.19%高。この週1.20%の下落。8月に入って1.43%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる9月限が、8月16日入電の6万1,940元より180元安の6万1,760元。2営業日の続落で1.53%安。この週1.53%の下落。8月に入って3.50%の上伸。10月限は、8月16日入電の6万1,940元より510元安の6万1,430元。2営業日の続落で1.57%安。この週1.57%の下落。8月に入って3.42%の上伸。

錫も反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月16日入電の2万4,300.00ドルより695.00ドル高の2万4,995.00ドル。反発して2.86%高。この週0.06%の下落。8月に入って2.42%の上伸。3か月物の前場売値は、8月16日入電の2万4,300.00ドルより200.00ドル高の2万4,500.00ドル。反発して0.82%高。この週1.25%の下落。8月に入って0.82%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月15日の4,160トンよりトン減の4,160トン。

鉛も反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月16日入電の2,175.00ドルより17.00ドル高の2,192.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.78%高。この週0.74%の上伸。8月に入って8.35%の上伸。3か月物の前場売値は、8月16日入電の2,164.00ドルより30.00ドル高の2,194.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.39%高。この週1.15%の上伸。8月に入って8.40%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月15日の3万8,975トンより75トン増の3万9,050トン。

亜鉛も反発して急騰 欧州一部精錬所が電力価格高騰で生産停止

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月16日入電の3,621.00ドルより256.00ドル高の3,877.00ドル。3営業日ぶりの反発で7.07%高。この週5.58%の上伸。8月に入って15.70%の上伸。3か月物の前場売値は、8月16日入電の3,532.00ドルより266.00ドル高の3,798.00ドル。3営業日ぶりの反発で7.53%高。この週6.09%の上伸。8月に入って16.43%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月15日の7万4,200トンより975トン増の7万5,175トン。

アルミも反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊は続落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月16日入電の2,389.50ドルより52.50ドル高の2,442.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.20%高。この週1.07%の下落。8月に入って0.41%の下落。3か月物の前場売値は、8月16日入電の2,385.00ドルより58.00ドル高の2,443.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.43%高。この週0.93%の下落。8月に入って0.21%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月15日の27万5,725トンより1万100トン減の27万5,625トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月16日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月16日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月16日入電の2,375.00ドルより10.00ドル安の2,365.00ドル。2営業日の続落で1.25%安。この週1.25%の下落。8月に入って1.29%の下落。3か月物の前場売値は、8月16日入電の2,375.00ドルより10.00ドル安の2,365.00ドル。2営業日の続落で1.25%安。この週1.25%の下落。8月に入って1.25%の下落。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月16日入電の2万1,850.00ドルより650.00ドル高の2万2,500.00ドル。反発して2.97%高。この週3.12%の下落。8月に入って2.04%の上伸。3か月物の前場売値は、8月16日入電の2万1,900.00ドルより635.00ドル高の2万2,535.00ドル。反発して2.90%高。この週4.11%の下落。8月に入って2.32%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月15日の5万6,184トンより162トン増の5万6,346トン。

LME公示価格(US\$)／8月16日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,992.00	24,995.00	2,192.00	3,877.00	2,442.00	1,760.00	2,365.00	22,500.00
	前営業日比	126.50	695.00	17.00	256.00	52.50	0.00	▲ 10.00	650.00
先物	公示価格	8,005.00	24,500.00	2,194.00	3,798.00	2,443.00	1,760.00	2,365.00	22,535.00
	前営業日比	134.50	200.00	30.00	266.00	58.00	0.00	▲ 10.00	635.00

海外非鉄金属相場

(8月17日 入電・現地 8月16日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム) for various months.

Table for Procurement Prices (採算価格) showing prices for Copper (銅), Tin (錫), Lead (鉛), Zinc (亜鉛), Aluminum (アルミ), and Nickel (ニッケル) in Yen/ton.

Table for Free Market (フリー・マーケット) including US Producer Prices (米国生産者価格), NY Market (NY 相場), London Market (ロンドン相場), KLT Market (K L T M 錫), LME Inventory (LME 在庫), Shanghai Inventory (上海在庫), LME Pre-market (LME プレマーケット), and Shanghai Market (上海相場).

Table for Exchange Rates (為替相場) showing rates for LME (円ベース/キログラム) and COMEX (上海) in Yen/ton.

非鉄金属製品相場

(8月17日調べ)

(キログラムあたり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1420	1370	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1470	1420	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1550	1570	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1520	1520	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1410	1410	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1330	1340	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1385	1385	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1410	1400	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1340	1340	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1610	1570	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1235	1215	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1265	1245	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1385	1395	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1685	1685	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1665	1665	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	1005	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1035	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	1065	1080	白金(グラム)		◎ 4534	4C×2 171-175
鍛造用	1045	1060	パラジウム(グラム)		◎ 10516	6C×2 242-248
ネーバル	1145	1160	金(グラム)		◎ 8494	7C×2 276-283
高力	1145	1160	銀(キログラム)		◎ 99440	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1410	1395	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1610	1605	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1230	1230	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月16日改定	銅合金地金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4590	BC 1種	1210
2種	4465	2種	1530
3種	4335	3種	1615
4種	3810	6種	1295
5種	3635	7種	1425
7種	1330	YBSC 3種	1085
8種	1170	LBC 3種	1560
9種	1000	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(8月17日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%) 41,000 ~ 43,000(1)			
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値					電気銅	1110(16)	金	7,685(17)
() 実施日					電気鉛	345(8)	銀	88,450(17)
					電気亜鉛	562(17)	錫(99.99%)	4,800(1)
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1001	1003	電 気 銅	◎ 1085	◎ 1080	◎ 1087	◎ 1082	
2 号 銅 線	959	—	電 気 亜 鉛	◎ 534	◎ 528	◎ 534	◎ 528	
上 銅 (新 切)	972	968	蒸 留 亜 鉛	◎ 522	◎ 516	◎ 522	◎ 516	
雑 ナ ゲ ッ ト	832	830	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 450	◎ 444	◎ 450	◎ 444	
並 銅	914	897	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 402	◎ 396	◎ 402	◎ 396	
下 銅	895	870	電 気 鉛	317	314	317	314	
銅 削 粉	889	873	再 生 鉛 1 号	300	290	300	295	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	305	301	305	301	
新 切 黄 銅 セ バ	782	778	錫 1 号	3500	3450	3500	3450	
コ ー ベ ル	749	736	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	733	724	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100	
黄 銅 削 粉	727	720	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900	
並 黄 銅	619	627	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	553	537	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	567	582	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	621	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480	
山 送 り (55%)	355	—	アルミ地金 99.70 %	◎ 371	◎ 367	◎ 373	◎ 369	
上 青 銅 鑄 物	771	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300	
並 青 銅 鑄 物	769	756	〃 90 %	273	268	273	268	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	764	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	754	744	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	995	青 銅 合 金 地 金 3 種	1545	1535	1600	1590	
〃 (鑄 物)	885	—	〃 6種	1245	1235	1290	1280	
リ ン 青 銅 削 粉	803	791	ハ ン ダ 錫 60 %	3030	2990	3050	3020	
新 切 洋 白 (電 子 材)	815	798	〃 50 %	2620	2570	2640	2610	
新 切 亜 鉛	◎ 273	◎ 273	〃 40 %	2270	2210	2225	2195	
ダ イ カ ス ト く ず	◎ 238	◎ 238	減 摩 合 金 2 種	4430	4400	4435	4405	
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 216	◎ 227	〃 4 種	3775	3750	3780	3750	
上 鉛	147	145	〃 7 種	1310	1260	1310	1260	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75	
活 字 鉛	132	129		〃 ダライ粉		60	60	
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		260	260	
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		465	465	
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		17	24	
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170						
合 金 削 粉 P	95	100						
込 ガ ラ P	90	92						
カ ン ・ バ ラ	160	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208